

第16回 都城地区小学生ソフトバレーボール大会（4年生以下） 開催要項

- 主 催** 都城地区バレーボール協会
- 1 大会趣旨 ①低学年からソフトバレーボールのゲームの楽しさを味わわせ、都城・北諸地区でのバレーボールの普及・発展を図る。
②ゲームを通して友達との交流を図り、体力の向上を図る。
 - 2 開催期日 平成30年4月1日（日） 8：30（開館） 8：45（監督者会議） 9：00（開始式）
 - 3 会 場 早水公園体育文化センター
 - 4 参加資格 都城市又は三股町に在住する新小学1年生～新4年生以下の児童で、バレーボールチームに所属している児童（チームに所属していない児童も可）で構成されたチーム。
※但し、大会中のけが等については、保護者で責任を負える者とする。
 - 5 競技規則 平成30年度小学生バレーボール競技規則とするが、1チーム4名のソフトバレーボール規則も参考とする（フリーポジション制のローテーションあり）。サービス位置はフリーとする。
 - 6 競技方法 リンクリーグと一部トーナメント方式2セットマッチ（15点先取）とする。
Aパート（競技の部）Bパート（レクリエーションの部）で実施する。詳細は、代表者会にて報告します。
組み合わせは、バレー協会で行う。
 - 7 チーム編成 チームは、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、競技者4名以上とする。
※男女混合も可
 - 8 服 装 チームで統一した服装が望ましいが、必ずしも統一されていなくても可とする。
 - 9 審 判 員 各チームの代表者や保護者（一部5年生以上の児童も可）とする。
 - 10 使用球 日本バレーボール協会制定のソフトバレーボール（円周64cm±1cm、重さ100g±5g）とする。試合球は主催者側で用意する。
 - 11 表 彰 参加チームの上位を表彰する。
※前年度優勝の「**五十市A**」は、優勝カップ返還の準備をお願いします。
 - 12 参加料 **無料** **※昼食の準備は各チームでお願いします。**
 - 13 申込方法 所定の「申込届」に必要事項を記入し、下記まで申し込むこと。

E-mail のみの申込になります。 申込先 E-mail アドレス： toshi.niican.819@btvm.ne.jp ※ 申込の際、件名に「小学生ソフトバレーボール大会（4年生以下）」と入力して送信してください。
--
 - 14 問い合わせ 担当理事 新原 敏明 TEL 080-1725-8824
 - 15 申込締切 平成30年3月15日（木）※ 締切に遅れた場合の出場は認められません。
 - 16 理事会 都城地区バレーボール協会小学生連盟の理事の方は出席してください。
日時：平成30年3月19日（月） 19：30～
場所：都城市中央公民館（2F）

競技規則・方法と注意事項

- 1 競技規則 平成30年度日本バレーボール協会小学生6人制ルールとするが、1チーム4名のソフトバレーボール規則も参考とする。(フリーポジション制のローテーションあり)
ネットの高さは、180cmとする。
- 2 チーム編成 ベンチスタッフの最低1名は大人であること。競技者は児童や幼児で4名以上とする。
- 3 審判員 審判割り当てを、各チームに依頼するので、ご協力をお願いします。
主審・副審は担当チームの大人が行う。ラインズマンや点示等の補助員については、大人で行うのが望ましいが、5年生以上の児童でも可とする。
- 4 使用球 日本バレーボール協会制定のソフトバレーボール(円周64cm±1cm、重さ100g±5g)とする。(試合球は主催者側で用意する。)
- 5 競技方法 ①予選リーグ及び決勝トーナメントとも2セットマッチ(全セット15点先取)とする。
各予選パートの順位は、勝率で決定する。なお、得失点率も同率の場合は、ジャンケン(3人)で決定する。
②予選リーグ(各コート)、上位2チームが決勝トーナメントへ進出する予定(参加チーム数によって、変更の可能性あり)。詳細は、代表者会にて報告します。
③4人制ローテーション方式で試合を行う。
④選手交代の回数は特に設けないが、試合進行の妨げにならないようにする。
⑤サービスについては、コート内からのサービスヒットも認めるが、全てアンダーサーブ若しくはそれに近いものとする(サービスヒット後のボールがネットに触れても可)。
⑥サービス順は、ローテーション後、後衛右側のポジションに当たる選手が打つこと。
⑦試合間は5分間とする。5本程度のラリーを行ってから試合を開始する。
⑧各チームは、30秒間のタイムアウトを2回要求することができる。
⑨ボールをプレーする動作中の選手によるネット(支柱も含む)への接触は反則とする。但し衣服や髪の毛のみが、かすかにネットに触れた場合には、ラリーを優先し反則とはならない。また、ボールがネットにかかり、その反動でネットに選手が触れても反則ではない。
⑩相手チームのプレーを妨害しない限り、身体のどの部分がネットの下で相手空間に侵入したり、相手コートに侵入または触れたりしてもよい。
⑪相手に送られるボールは、ネット上方の許容空間を通らなければならない。支柱やその想像延長線に触れた、またはその外側を通して送られたボールは反則とする。
- 6 注意事項 ①昼食については、2階席か屋外になります。玄関ロビーや通路にシートを敷かないようお願いします。
②靴やシューズは、会場に設置してある下駄箱に入れるか、個人またはチームで持参した袋に入れて管理してください。玄関に靴等を並べないよう、くれぐれも注意してください。
③会場内での貴重品や靴等の盗難、行き帰りの事故等について、主催者側は一切責任を負いません。